

医療機関名	光井産婦人科			開設者もしくは管理者(医師名)	光井 毅						
所在地	〒	708-0036	津山市南新座18								
TEL	0868-22-7291			FAX	0868-22-7294						
E-mail				ホームページ							
診療科	産婦人科										
病床数	一般	0	床	療養	0	床					
診療日及び 診療時間	曜日	月	火	水	木	金	土				
	午前	8:30~12:30	8:30~12:30	8:30~12:30	8:30~12:30	8:30~12:30	8:30~12:30				
	午後	14:00~18:00	14:00~17:00	14:00~18:00	—	14:00~18:00	14:00~17:00				
訪問診療日及び 訪問診療時間	曜日	月	火	水	木	金	土				
	午前										
	午後										
相談窓口											
担当部署名				担当者名							
TEL				FAX							
E-mail											
サービス担当者会議への取組(可能なものに○を記入してください。)				参加している職種(可能なものに○を記入してください。)							
	貴医療機関で	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他	()
	患者宅で	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他	()
	FAX等での指示										
入退院時カンファレンスへの出席(該当するものに○を記入してください。)				参加している職種(可能なものに○を記入してください。)							
	出席できる	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他	()
	都合が合えば出席できる	()	分程度なら可能	医師	看護師	MSW	PT・OT・ST	薬剤師	栄養士	その他	()
	出席は困難										
ケアマネと医師との面談方法(可能なものに○を記入してください。)											
直接面談	往診同席	外来同席	電話連絡	FAX連絡	メール連絡	その他(具体的に記入)					
主治医が面談等の対応が比較的可能な時間帯											
曜日	月	火	水	木	金	土	要相談				
時間帯											
訪問診療	()	している		年間 実 () 人程度							
	()	していない		主なエリア							
在宅療養をしている 人への往診	()	している		主なエリア							
	()	していない									
在宅患者の看取りについて (昨年実績)		()	している		()	していない					
		自宅	人	特養	人	特定施設	人				
在宅療養支援診療所の届出		()	在宅療養支援診療所(1)								
		()	在宅療養支援診療所(2)								
		()	在宅療養支援診療所(3)								
		()	していない								

訪問診療での対応について 要相談○、受入不可×のいずれかをご記入ください。			
項 目		項 目	
	経鼻胃管の方		人工呼吸器装着の方
	胃ろうの方		痰の吸引が必要な方
	腸ろうの方		気管切開をしている方
	ストーマの方		化学療法を必要とする方 可能な範囲()
	尿道カテーテルの方		創傷処置が必要な方(抜糸・抜鉤、ガーゼ交換)
	膀胱ろうの方		比較的単純骨折の方 (術後または保存的治療でリハビリを要しないもの)
	腎ろうの方		人工透析の方
	ドレーン挿入を行っている方(PTCD)		褥瘡ケアの必要な方
	ドレーン挿入を行っている方(胸腔)		ターミナル期の方
	ドレーン挿入を行っている方(腹腔)		緩和のための麻薬使用の方
	ポート(静脈リザーバー)を設置している方		認知症の方
	TPNをしている方		精神疾患の方
	在宅酸素療法の方		
入院受入れについて(有床診療所のみ) 要相談○、受入不可×のいずれかをご記入ください。			
項 目		項 目	
	経鼻胃管の方		人工呼吸器装着の方
	胃ろう・腸ろうの造設		痰の吸引が必要な方
	胃ろう・腸ろうの交換		気管切開をしている方
	ストーマの方		化学療法を必要とする方
	尿道カテーテルの方		創傷処置が必要な方(抜糸・抜鉤、ガーゼ交換)
	膀胱ろうの方		比較的単純骨折の方 (術後または保存的治療でリハビリを要しないもの)
	腎ろうの方		人工透析の方
	ドレーン挿入を行っている方(PTCD)		褥瘡ケアの必要な方
	ドレーン挿入を行っている方(胸腔)		ターミナル期の方
	ドレーン挿入を行っている方(腹腔)		緩和のための麻薬の使用
	ポート(静脈リザーバー)を使用している方		認知症の方
	TPNをしている方		精神疾患の方
	物理療法		作業療法
	理学療法		えん下・言語療法
病院のPR等、お書きください。			